

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地

電話：0997(67)2211番

FAX：0997(67)2262番

発行所：宇検村役場

編集：総務企画課

URL <http://www.uken.net>

Mail [soumuk@uken.net](mailto:soumuk@uken.net)

### CONTENTS

- P 2～3 村長・議長新年のあいさつ
- P 4～6 むらの話題
- P 7 村内3校で創作劇を学ぶ
- P 8～9 お知らせ
- P 10 懐かしの記憶
- P 11 オリジナル曲(久志小中)
- P 12 村民のうごき



阿室小中学校の『もちつき大会・交流会』のようす。自分たちで大切に育てた餅米を使って、校区民の方々と一緒に餅つきを行いました。  
【提供写真＝12月16日撮影】



# 新年のごあいさつ



元田 信有 村長

## 「若者から高齢者まで、

## 全員参加の村おこしを進める」

村民の皆様、あけましておめでとうございます。輝かしい平成二十四年の新春を迎えるに当たり謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年の村長選挙には村民の皆様方の多大なるご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、三月十一日の東日本大震災により、二万数千人の尊い命が奪われ、我が国の安全神話が大きく崩れました。

奄美大島においても一昨年・昨年と集中豪雨により、甚大な災害が発生し、未だに復旧作業に追われているところですが、幸いにして本村においては、被害が少なかったものの、何時、何処で発生するかわからない災害に対して、最大限の対策を図っていかねければなり

ません。

また、国内では凶悪犯罪が発生し、高齢者を狙う振込詐欺やマルチ商法等が身近で発生し、情報化時代による新たな事件が地方まで押し寄せてきています。

このような中、本村においては、村消防団が、日本消防協会から最高栄誉賞の「まとい」を授賞したことや、交通死亡事故「ゼロ」達成八〇〇〇日を迎えることができました。

また、田検・久志中学校の男子バレー部が全国準優勝という快挙もあり、村民をはじめ郡内外から絶賛する評価をいただきました。これも偏に、村民をはじめ各種団体等のご尽力の賜と深く感謝申し上げます。

私も、村長に就任しまして、早いもので、一年を迎

えようとしています。私

は、「今日のやすらぎ・明日への希望」をテーマに若者から高齢者まで村民が一体となり「全員参加の村おこし」の村政を進める事を念頭に置いて頑張る思いであります。

皆様方が築き上げて来られた、この素晴らしい宇検村をさらに住みやすい村にするため、常に宇検村の将来を考えながら村政運営に取り組んでいる所でありま

す。平成二十四年度で第四次宇検村長期振興計画が終了し、平成二十五年度から平成三十四年度までの新たな宇検村長期振興計画を本年度策定することとなっております。

この計画は、概ね十年後を見据え、宇検村の目指す

将来像を明らかにするとともに、中長期的な観点から、継続的に又は新たに取組んでいくべき課題等を盛り込み、目指すべき「宇検村」の姿を描くこととなります。

これからの地方の財政状況は尚一層厳しい時代になると思われますが、村民が安心・安全で生きがいを持って暮らせる村にするため、議会や村民の皆様方のご理解を頂きながら、村民全員が知恵を出し合い、協力し合いながら、素晴らしい宇検村づくりに邁進していく所存です。

最後になりますが、村民の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

平成二十四年一月  
宇検村村長 元田 信有



前田 啓一 議長

## 「村民の声を村政に反映させ、

## 住みよい宇検村になるように」

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。ここに、希望に満ちた輝かしい新春を迎え、宇検村議会を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

旧年中は、村民の議会活動に対する、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

新議員が補欠選挙で二人加わり、新たな気持ちで村政発展に全力で頑張る覚悟でございます。

さて、国内においては、3・11のあの東日本大震災の影響が、あまりにも大き過ぎて、その復興への取り組みが、これからも引き続き行われると思われま

す。その他にも、大きなニュースとしては、アナログ放送から地デジ放送への移行、民主党の菅政権から野田政

権への交代。また、奄美を含めて近畿地方の集中豪雨があり、自然の猛威が目立った年でありました。

嬉しいニュースでは、なしこジャパンが世界一になり、小笠原諸島や岩手県の平泉が世界遺産に登録

さらに、九州新幹線が全線開業し、鹿児島に全通効果があり、昨年は、いろいろな出来事がありました。宇検村においても、日本消防協会最高栄誉賞の「まとい」を頂いたり、交通死亡事故ゼロ八〇〇〇日達成式典が行われ、さらに、全国中学校バレー大会において、田検・久志中学校男子バレー部が準優勝するなど、宇検村を盛り上げてくれました。

その間、宇検村の長期振興計画に基づき、継続事業を進めながら重要課題に取り組んで行くものと期待しております。

その為にも、村当局と十分に審議を深め村民の声を村政に反映させ、議会としても積極的に取組んで参ります。

また、少子高齢化が進む宇検村においては、近々の課題として、それぞれの学校の存続に力を入れ、さらに、村民の若者が定着出来る雇用の場の確保を図ると共に、皆様が安心して暮らせる生活基盤の整備や環境整備、さらに福祉施設の充実を図っていき、住みよい宇検村になるよう議会一同、さらなる努力をしてまいり所存でございます。終わりになりますが、皆



今年もよろしく願っています！

宇検村議会議員一同

平成二十四年一月  
宇検村議長 前田 啓一





元田村長と崎 ヤスチヨさん

十一月二十四日、屋鈍の崎ヤスチヨさんが百歳のお誕生日を迎えられ、元田村長よりお祝い状と記念品が贈呈されました。崎さんは明治四十四年生まれ。現在は長男の崎晃夫さん、キミ子さん夫婦に見守られながら、一緒に生活をしています。当日は、親族が集まり、ヤスチヨさんの百年の人生に感謝をしながら、共に節目の日を祝いました。いつも笑顔を絶やさないヤスチヨさん。いつまでもお元気で、長生きされてください。

**崎ヤスチヨさん  
百歳のお祝い**



結婚50年を迎えられた村合同金婚式へ出席された前田さんご夫婦、松田さんご夫婦、原田さんご夫婦(左から)

**宇検村合同金婚式  
～多くの関係者が集まり盛大に祝う～**

11月22日にやけうちの里において、「宇検村合同金婚式」が行われ、同日までに結婚50年を迎えられた3組のご夫婦が出席しました。

金婚式には村関係者や家族も集まり、元田村長より記念品が贈呈されたほか、祝い唄や祝舞、阿室保育所の子供たちが元気に踊りや島唄を披露するなど、3組のご夫婦の結婚50年目の節目を盛大に祝いました。

金婚者を代表して前田 俊秋さんが「50年の歳月を振り返ると、いろいろ悩んだり苦しんだりした事もありましたが、今となっては楽しい思い出です。これからも夫婦そろって元気に楽しく人生を満喫していきたい。」などと謝辞を述べました。**【金婚式出席者名簿】**前田 俊秋・勝美(芦検) / 原田 俊彦・菅子(湯湾) / 松田 久・スミエ(湯湾)



式典に華を添えてくれた阿室保育所

※出席者名簿は順不同・敬省略。



講師の方々と参加者全員で記念撮影

**リュウキュウアユ保全活動**

11月26日に石良集落の河内川で『リュウキュウアユ保全活動』が行われました。

これは、奄美大島にしか生息しておらず、絶滅の危機にある天然のリュウキュウアユの保護を目的に、宇検村子ども会育成連絡協議会が毎年実施

しているものです。今年も専門家の講師を招き、村内の子ども達と保護者の方が参加して、リュウキュウアユの勉強会と産卵床の造成作業を行いました。

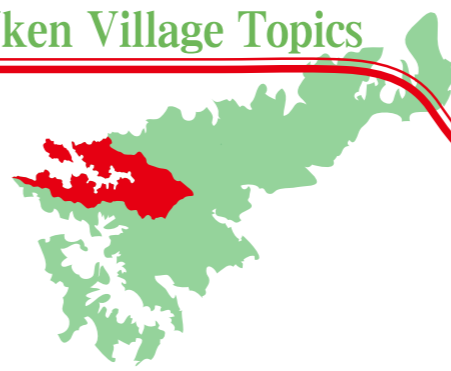
宇検村元気の出る館で行われた勉強会では、リュウキュウアユの生態や生息地の現状、保全の大切さなどについて詳しく説明を受けました。その後、参加者全員で村内の生息河川である河内川へ向かい、スコップやクワなどを手に、リュウキュウアユが産卵しやすいように川床の造成作業を行いました。

同協議会では、今後も継続して保全活動を進めていきます。



産卵床の造成作業をする参加者

**Uken Village Topics**



**わきやし ま しゅん わだ い  
宇検村の旬な話題**

\*このコーナーでは、宇検村内の旬な出来事をご紹介します。みなさんの周りにあるめづらしいことなど、情報をお待ちしています。

宇検村役場 総務企画課 広報係 ☎0997-67-2211



二連覇を達成した久志校区チーム

**ソフトボール大会で熱戦  
～グラウンドゴルフ大会も同日開催～**

平成23年度宇検村ソフトボール大会が11月20日に村野球場で開催され、今年も各地区から9チームが出場し、トーナメント戦で白熱した試合を見せました。

序盤から熱戦が繰り広げられた大会では、久志校区チームが攻守にわたり安定した強さを見せ、1回戦から決勝までの全試合をコールド勝ちという快挙で、見事に優勝をおさめ昨年に続き、二連覇を達成しました。

また、同日には宇検村グラウンドゴルフ大会も開催され、約70名もの参加者が集まり自慢の腕を競い合いました。

宇検村グラウンドゴルフ場の難しいコースに苦戦しながらも、参加者全員が楽しみながら元気一杯にプレーする姿を見せ、会場は大いに賑わいました。



ボールの芯をとらえた正確なショット



県大会で準優勝に輝いた宇検柔道スポーツ少年団

**宇検柔道が県大会で準優勝**

第38回県下柔道大会(県柔道会主催)が11月20日に鹿児島市で行われ、宇検柔道スポーツ少年団が準優勝を飾りました。大会へは県内30チームが出場し、予選リンクと決勝トーナメントで試合が行われました。

宇検柔道は、丹羽 春貴(田検小6年)、小田桐 豊(同)、柳原 八雲(同)、柴 晴大(同)、名越 俊輝(久志小4年)、小田桐 和真(田検小4年)の6名で大会に挑みました。予選リンク2試合を勝ち進むと、9チームによる決勝トーナメントの2回戦で正道館(鹿児島)、準決勝で志布志(曾於)と対戦し、両試合ともに3対2の接戦で勝利を収め、決勝へ進みました。

決勝では全国大会でも活躍する強豪、光武館(肝属)と対戦し0対5で敗れました。富山 政美監督は「決勝の相手は強かったが、子ども達は最後まで頑張りました。大事な場面で6年生が中心になり、勝てたことが準優勝に繋がりました。」と話してくれました。



## 少年剣道碩山杯争奪戦 松井洋希くん個人優勝

十二月四日、奄美市笠利町の太陽が丘総合体育館にて第六回奄美市少年剣道大会・第十回碩山杯争奪戦が行われました。

大会へは、小学生から一般まで約二百人が参加。関東や関西をはじめ、ドイツ、韓国からの参加もあり、九つの部門で熱戦を繰り広げました。

本村から出場した若竹剣道が、小学低学年団体の部で三位に入賞。中学男子個人の部で、田検中二年の重充輝くんが三位に、同一年の松井洋希くんが優勝に輝きました。



中学男子の部入賞者の三人

## 第4回お魚祭りを開催 ～新鮮な海の幸が並び賑わいを見せる～

12月4日に『第4回 宇検村お魚祭り（村漁協主催）』が漁協前の広場で行われました。

快晴に恵まれた当日、販売が始まる午前10時には、すでに村内外から多くの来場者が列をなして集まり、会場内は賑わいを見せていました。

元田村長の挨拶が終わり、主催者の開始の合図で来場者は一斉に鮮魚売り場へ殺到し、焼内湾で水揚げされた新鮮な魚介類、イセエビ、ソデイカ、テラダ等を購入していました。

人気があったのは、出汁がきいていて大きなイセエビの入った1杯500円のエビ汁で、用意した200杯もすぐに完売しました。

また、恒例の海産物などが当たる抽選会もあり、当選者が発表されるごとに会場から大きな歓声が上がったほか、最後には、解体されたマグロが子ども達に振る舞われ、とても喜ばれました。



賑わいを見せたお魚祭りのようす



名柄小中学校児童・生徒のみなさん

## 第12回環境美化全国表彰 ～名柄小中が特別優秀校を受賞～

清涼飲料、ビールなどの飲料業界6団体で構成する公益社団法人 食品容器環境美化協会（狩野 住夫 会長）が「第12回環境美化教育優良校等表彰事業受賞校」の各部門受賞校を12月5日に発表し、本村の名柄小中学校（川上 哲博 校長）が中学校部門で特別優秀校に選ばれました。

これは、同協会が「環境美化教育の推進」や「地域の環境美化の啓発」を目的に2000年度から実施しているもので、熱心に環境美化活動へ取り組む全国の小中学校を各都道府県の推薦によって選出し表彰するものです。本年度は全国から70の小中学校が推薦されました。

名柄小中学校は、前年度の優秀校に次ぎ2年連続の受賞。同校では中学生が中心となり、学校全体で校区のボランティア清掃活動を継続的に行っており、過疎化・高齢化の進む地域を子ども達が支えていることが高く評価され、今回の受賞となりました。